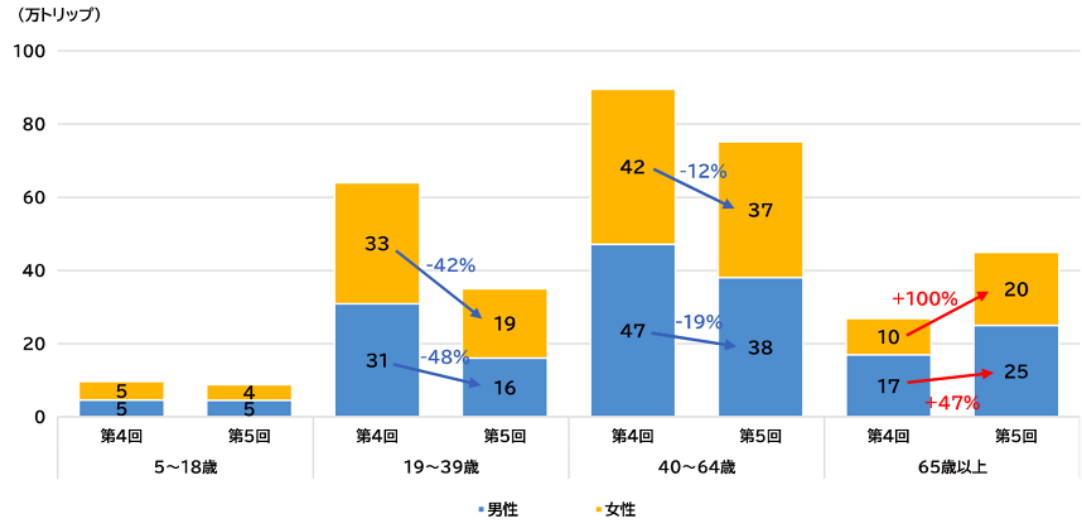


- 自動車トリップ数を年齢階層別で見ると、「19～39歳」「40～64歳」は減少、「65歳以上」は増加しています。15～64歳人口の減少と65歳人口の増加、また、若い世代の外出率の低下や運転免許保有率の低下等が影響していると考えられます。
- 性別では、「19～39歳」「40～64歳」は女性の減少率が小さく、「65歳以上」は女性の増加率が大きくなっています。

【年齢階層別（4区分）の自動車トリップ数の変化】

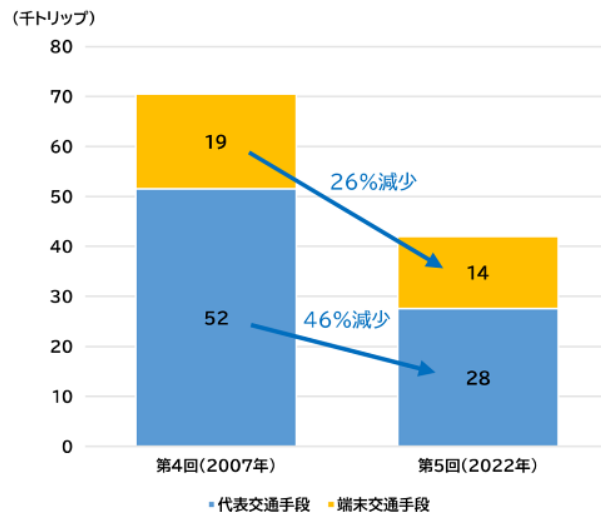


※都市圏発又は着となるトリップを確認できないレコードを除いて集計
 ※第4回、第5回の比較については「都市圏」を第4回の範囲として集計

資料：第4回、第5回西遠都市圏パーソントリップ調査より作成

- 第4回調査と比べて、バストリップ数は減少しています。特に、総トリップ数が約20%減少する中(p11)で、代表交通手段のバストリップ数は約46%減少しています。
- 運行本数を比較すると、多くの区間にて運行本数が減少し、路線が無くなっている地域も存在しています。

【都市圏計でのバストリップ数の推移】



資料：第4回、第5回西遠都市圏パーソントリップ調査より作成